

# Challenge !! 業務改善

第11号(平成26年10月27日)  
業務改善プロジェクト・チーム  
(学校経営支援課)  
電話:082(513)4972



※ 業務改善の取組は、前例にとらわれず、更なる高みに向けて、果敢に挑戦することが大切です。県内各地で行われている業務改善に向けた「Challenge!!」をこのリーフレットに載せて広く届け、各学校等の更なる「Challenge!!」を支援したいという思いを込めて、タイトルを「Challenge!! 業務改善」としています。

## PDCAサイクルを回し続けることが改善の秘訣です！

業務改善は、本来の目的を「より早く」、「簡単に」、又は「より高いレベル」で達成するために、今の手段・やり方が「最適なのか」、「ムダはないのか」、「工夫の余地はないのか」等を常に考え、互いの気づきを話し合いながら、できることから行動に移し、結果に応じて改善策を修正して更なる改善を目指していく一連のプロセスです。そのためには大小様々なPDCAサイクルを回し続けること、そのための努力を続けることが重要です。PDCAサイクルを回し続けることができれば、着実に改善していきます。

### 時期を逃さずCheck & Actionを！

今年度も後半に入り、学校評価の中間評価を行われた学校もあるのではないのでしょうか。

業務改善においても、今年度の取組を評価し、必要に応じて取組を修正するなど、時期を逃すことなくCheck & Actionを行い、PDCAサイクルを回していただきたいと思えます。



### 「業務改善事例集」活用モデル集をご存知ですか？

平成26年3月に発行した、事例集活用モデル集では、PDCAサイクルの各段階における取組を業務改善モデル校10校を中心に紹介しています。

「業務改善事例集」へのリンクも随所に貼っていますので、事例集と一体的に活用していただくと幸いです(^o^)/ モデル集のURLはコチラ↓

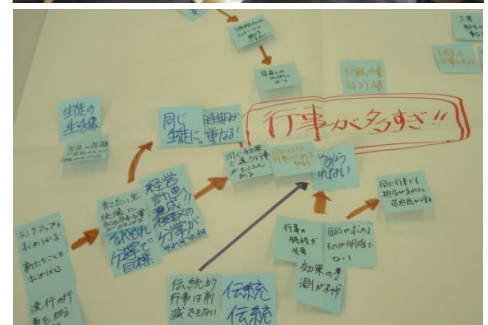
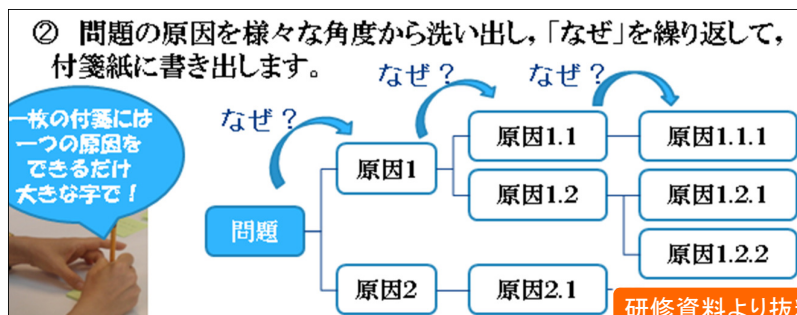
語ろう業務改善！ 回そうPDCAサイクル！（事例集P5より）

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/121759.pdf>

## 「学校業務改善推進研修会」に122名が参加！

昨年度に引き続き、今年度も県立学校、市町教育委員会を対象に研修会を開催しました。

内容は、前半に、業務改善の目的、進め方の例などの再確認、「事例集活用モデル集」の紹介、モデル校の実践発表を行い、後半は、グループに分かれて参加者相互の取組事例の交流と「なぜ？」を繰り返しながら問題を解きほぐしていく「**連関図法**」(事例集P14)を実際に体験しました。



研修後のアンケートでは、前半、後半とも9割を超える参加者から「有益だった」と回答があり、現状分析の取組手法である「連関図法」についても、約9割の参加者から所属で「取り入れたい」という前向きな回答がありました。

研修会の参加者が中心となって、各学校・市町教育委員会の業務改善が一層推進されることを期待しています！！

「なぜやるの？」そこから始まる 業務改善 (事例集P43より)

### その他にも各種研修会へ講師を派遣しています！

【今年度派遣した研修等】

(7月)・県立学校事務長研修会

(8月)・竹原市立小中学校教頭研修会

・特別支援学校教頭研修会

・特別支援学校部主事研修会

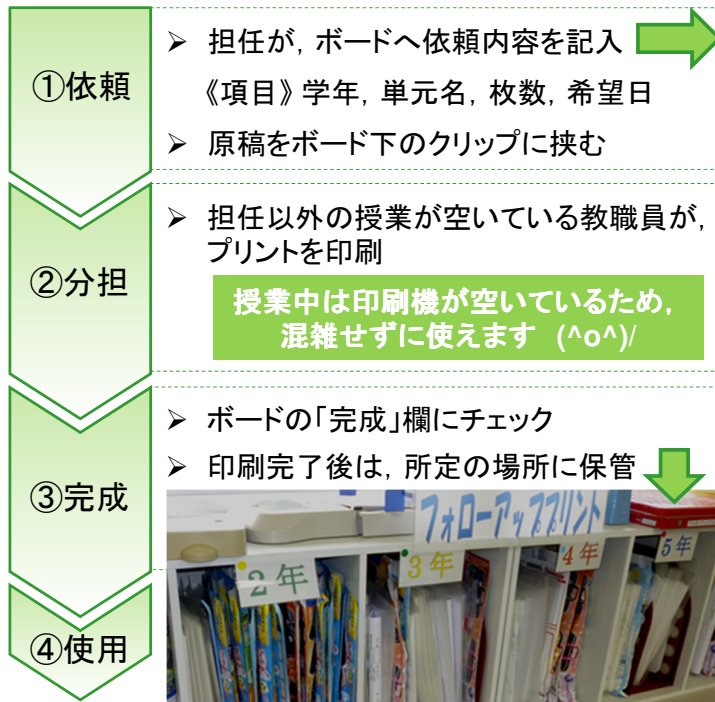
・東広島市立学校教育研究会小中学校事務部会

(9月)・県立学校尾三地区教頭研修会

# 「学習プリントオーダーボード」で担任業務を分担！

三原市立大和小学校では、学級担任への業務の偏りを緩和するため、「学習補充プリント」、「帯タイムの学習プリント」などの印刷業務を分担する仕組みを取り入れています。

## 「オーダーボード」活用の流れ



学年	単元名	枚数	出来上がり希望日	完成
1	いくつといくつ	20	6/18 84 西面	OK
3	たし算とひき算のみ算	43	1/26 84 西面	

### 教職員の声

- ◎ 様々なプリントを印刷するのに時間が掛かっているのを、分担してもらって非常に助かっている
- ◎ 放課後は印刷機が混み合い、順番待ちが発生していたが、待たなくても良くなった！

さらに、1学期の間は...

### 学生ボランティアによる支援が実現！！

教員志望の学生からの申し出により、週1回ボランティアとして来校し、午前中、印刷業務を支援していただきました！

学校からは、学生に研究授業の見学や校内研修への参加など、学びの機会を提供し、学校・学生ともにWin-Winの関係が築けました！

学生や地域の方々に、継続的に支援をいただくことができれば、子供と向き合う時間やその質を高めるための準備時間の確保が大きく前進します！

業務改善 子どもと向き合う 時間の確保 (事例集P1より)

# 「プチ改善」のススメ ♥

今回は、大崎上島町立小中学校共同事務室の「非常勤講師勤務実績簿の様式改善」について紹介します。

改善  
ポイント！

- ① 「勤務内容」欄に補助線を引き、1校時から6校時とその前後に分割！
- ② 勤務日、曜日をあらかじめ1か月分印字！（勤務日数が多い場合）

## Before

勤務日	曜日	勤務内容	授業等時間数	通勤区分	印
3	水	2年音楽, 2年国語	2	A	印
4	木	2年国語(2H), 1年国語	3	A	印
4	木	週案作成等	1		印
5	金	1年国工(2H)	2	A	印
5	金	研修	1		印
8	月	1年国語, 2年国語	2	A	印
8	月	週案作成等	1		印

その都度手書き

勤務日、曜日、押印が重複

非常勤講師

- ✓ 勤務日、曜日をその都度手書き
- ✓ 週案作成等時間、研修時間について、教科指導と分けて記入するため、勤務日、曜日の記入、押印が重複

確認者・点検者

- ✓ 勤務内容欄の記載では、時間数が数えにくい
- ✓ 1週間の区切りが、パッと見た瞬間分かりにくい
- ✓ 週案作成等時間、研修時間に対する確認印が重複

ちょっとした工夫で この効果！！ (事例集P93より)

## After

勤務日	曜日	勤務内容						授業等時間数	通勤区分	印
		1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時			
1	月									
2	火									
3	水							2	A	印
4	木							4	A	印
5	金							3	A	印
6	土									
7	日									
8	月							3	A	印

マス目なので数えやすい！

一日一行のため、押印も一回のみ！

あらかじめ印字！

非常勤講師

- ◎ 勤務日、曜日の手書きが不要！
- ◎ 週案作成等時間、研修時間についても、教科指導と同一行に記入できるため、押印の重複が解消！

確認者・点検者

- ◎ マス目なので時間数のカウントが簡単！
- ◎ 1週間の区切りが、瞬時に分かる！
- ◎ 週案作成等時間、研修時間に対する確認印の重複解消！